

# シンガポール輸出実証事業報告書

## 1. 日程スケジュール

| 日付         | 項目         | 場所                |
|------------|------------|-------------------|
| 2017年7月31日 | パッキング      | 東日本板橋花き           |
| 2017年7月31日 | 羽田空港まで持ち込み |                   |
| 2017年7月31日 | シンガポールへ輸出  | 羽田空港              |
| 2017年8月1日  | シンガポールへ出発  | 成田空港              |
| 2017年8月2日  | シンガポールへ到着  | チャンギ空港            |
| 2017年8月2日  | 着荷確認       | Garden by the Bay |
| 2017年8月3日  | 展示確認、仲卸訪問  |                   |
| 2017年8月3日  | 帰国         | チャンギ空港            |
| 2017年8月4日  | 到着         | 羽田空港              |

## 2. 箱数と試験区分

| 箱No   | 品目     | 本数   | 包装資材、リパック内容               |
|-------|--------|------|---------------------------|
| No. 1 | リシアンサス | 30本  | 新聞紙、トランスポートケア<br>エチレンカット材 |
| No. 2 | リシアンサス | 40本  | 新聞紙、トランスポートケア<br>エチレンカット材 |
| No. 3 | リシアンサス | 30本  | リブロングシート                  |
| No. 4 | リシアンサス | 40本  | リブロングシート                  |
| No. 5 | りんどう   | 150本 | 新聞紙、トランスポートケア<br>エチレンカット材 |
| No. 6 | りんどう   | 200本 | 新聞紙、トランスポートケア<br>エチレンカット材 |
| No. 7 | りんどう   | 150本 | リブロングシート                  |
| No. 8 | りんどう   | 200本 | リブロングシート                  |

3. 国内リパック作業時の箱の使い勝手について

輸出向け統一資材による輸出箱を使用した。非常に箱の深さが浅く、通常行っているリパック本数を下回る本数しか入れることが出来ずに、実用的では無い。

通常は、1箱当たり、リシアンサスで60本、リンドウで300本ぐらいが目安。

4. 箱の強度について

着荷時点で箱を確認したが、非常に強度は高く、破損や潰れなどは見られなかった。

5. 箱のデザインについて

現地にてヒヤリングを行った結果、デザインは良いが、本数が入らないので実用的では無い。

◆リパックの様子

AM5:00 から低温庫で5℃設定の中でリパック作業を行った。

・No. 1 品目：リシアンサス 30本

梱包資材：新聞紙、トランスポートケア+エチレンカット剤+エコーゼリー

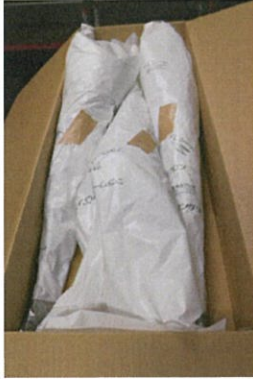


・No. 2 品目：リシアンサス 40本

梱包資材：新聞紙、トランスポートケア+エチレンカット剤+エコーゼリー



- ・No. 3 品目：リシアンサス 30本  
梱包資材：リブロングシート+エコーゼリー



- ・No. 4 品目：リシアンサス 40本  
梱包資材：リブロングシート+エコーゼリー



- ・No. 5 品目：りんどう 150本  
梱包資材：新聞紙、トランスポートケア+エチレンカット剤+エコーゼリー



(右の写真のようにトランスポートケアを一枚入れる)

・No. 6 品目：りんどう 200本

梱包資材：新聞紙、トランスポートケア+エチレンカット剤+エコーゼリー



・No. 7 品目：りんどう 150本

梱包資材：リブロングシート+エコーゼリー



・No. 8 品目：りんどう 200本

梱包資材：リブロングシート+エコーゼリー



- ・リパック作業を終えて、配送まで低温庫で5℃で予冷。



◆シンガポール到着時の様子



- ・到着時の箱の様子



着荷検査時の各箱の品質状況だが、通常包装、リブロングシート共に品質の違いは確認出来なかった。リシアンサスについては多く詰めたものは、花弁の折れや、花首の折れが確認できたが、これについては、リパック時にきつく巻いたのが原因。花首の折れについては生育段階の生理障害だと見受けられる。りんどうについては多く詰めたものが花の潰れなどが見受けられたが、品質的には問題が無かった。

◆Gaden by the Bay での展示の様子  
・初日 8月2日 (リシアンサス)



・初日 8月2日 (りんどう)



・多くの来場者に見て頂きました。



・ Garden by the Bay 内の温度コントロールは、日中 25℃、夜温 16℃。

- ・展示最終日 8月14日（12日目）  
劣化が目立ってきたので撤去



◆日持ちについて

荷物到着時の荷受側の適切な判断と水揚げによって良い状態で展示が出来た。

また、展示場所の温度コントロールも完璧で、日中 25℃、夜温 16℃でコントロールされているため、気温が 30℃以上のシンガポールでも 12 日の鑑賞期間が確保できた。

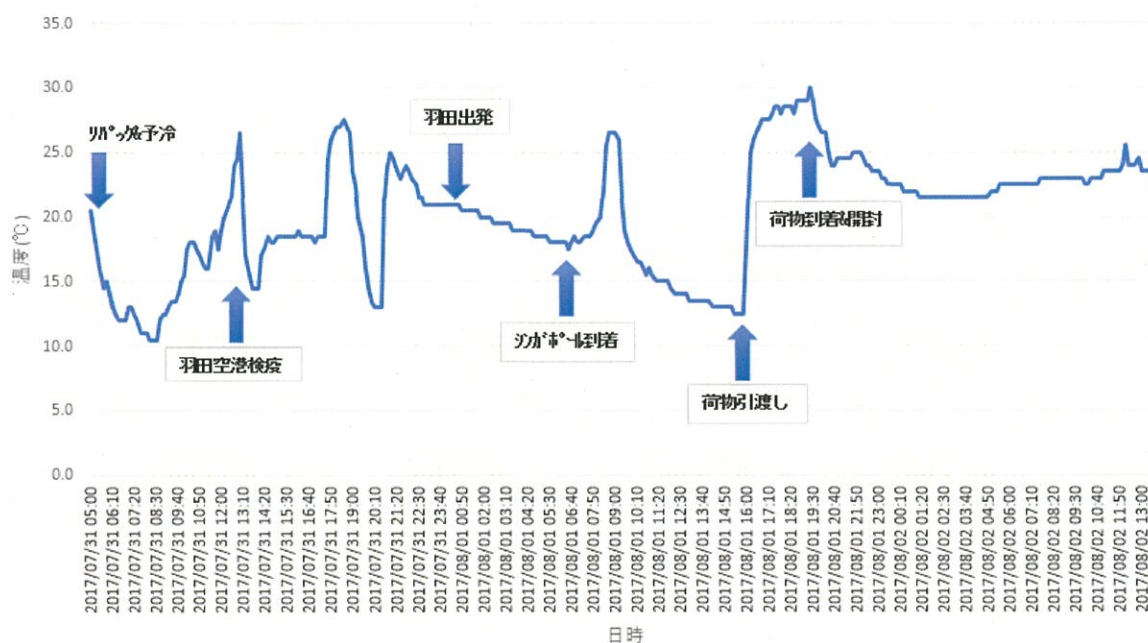


## 6. データーロガーについて

今回、No. 1 の箱と No. 5 の箱にデーターロガーを入れて出荷から到着までの温度変化を計測した。しかしながら、荷受側が開封をする際の指示書にデーターロガーの回収を指示していたが、No. 1 のみのデーターロガーを回収し、No. 5 のデーターロガーを紛失してしまったため、No. 1 の温度データのみしか計測できていない。

| 箱 No  | 品 目    | 本数    | 包装資材、リパック内容               |
|-------|--------|-------|---------------------------|
| No. 1 | リシアンサス | 30 本  | 新聞紙、トランスポートケア<br>エチレンカット材 |
| No. 5 | りんどう   | 150 本 | 新聞紙、トランスポートケア<br>エチレンカット材 |

- ・データーロガーにて計測した温度変化  
詳細なデータは別ファイル参照。



以上